

事業所名		多機能型事業所「ひだまり」児童発達支援		支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		17 日	
法人（事業所）理念		私たちは常に研鑽し患者さまのために、最良の医療を提供します。											
支援方針		日常生活の支援や遊びを通しての発達支援、身体機能や生活の力の向上のために必要な援助を行います。 個々の障がいに合わせて活動や遊びを提供し、多職種との連携を図り安心して過ごすことができるよう支援します。											
営業時間		午前8時30分～午後5時15分 平日のみ（土、日、祝日、年末年始は休業）				送迎実施の有無		なし					
サービス提供時間		午前9時～午後4時30分 平日のみ（土、日、祝日、年末年始は休業）											
		支 援 内 容											
		0歳～3歳						4歳～就学前					
本人支援	健康・生活	・心身の状態を確認し、普段とは違った様子を速やかに見つけ出し、必要な対応を行います。 ・感染症発生動向に注意しながら、病気の予防や安全への配慮を行い安心して過ごせる環境の提供を行います。 ・意思表示が難しいこどもの表情変化に気をつけながら、異変に気づけるよう観察を行います。 ・個々の特性と医療的ケアに沿った観察・生活支援を行います。 ・食事、お昼寝、おやつ、日中活動の時間がわかるように支援します。						・心身の状態を確認し、普段とは違った様子を速やかに見つけ出し、必要な対応を行います。 ・感染症発生動向に注意しながら、病気の予防や安全への配慮を行い安心して過ごせる環境の提供を行います。 ・意思表示が難しいこどもの表情変化に気をつけながら、異変に気づけるよう観察を行います。 ・個々の特性と医療的ケアに沿った観察・生活支援を行います。 ・食事、お昼寝、おやつ、日中活動の時間がわかり、生活リズムが身に付くように支援します。					
	運動・感覚	・楽しく活動に参加できるように、安楽な体勢や姿勢作りを行います。 ・自分の身体を十分に動かすことをサポートします。 ・触る、見る、聞く、匂う等の経験をします。						・楽しく活動に参加できるように、安楽な体勢や姿勢作りを行います。 ・触る、見る、聞く、匂う等の経験を通して感覚の働きを豊かにするよう支援します。 ・感覚が過敏な児童には、スキンシップや遊びを通して、少しずつ慣れていけるよう支援を行います。					
	認知・行動	・一人ひとりの認知の特性を理解し、それらを踏まえ、五感を十分に活用して色や形（絵や文字）、音や声、香り、触り心地や温度が感じられるように認知機能の発達を促します。						・遊びや関わりをもう一度してほしいときに、要求行動（視線、発声、表情、動作）を促します。 ・一人ひとりの認知の特性を理解し、五感を十分に活用して色や形（絵や文字）、音や声、香り、触り心地や温度が感じられるように認知機能の発達を促します。					
	言語 コミュニケーション	・言葉を発し、指さし等で要求や思いを表現するように支援します。 ・絵本や物語等に親しみ、言葉に対する感覚を豊かにするよう支援を行います。						・表情、視線、声等のサインを表出できるような関わりを行います。 ・絵本や物語等に親しむとともに、言葉のやり取りを通じて身近な人と気持ちを通わせるよう働きかけます。					
	人間関係 社会性	・安心できる人や環境で見たり触ったりする機会を持ち、周りの環境に対する興味や好奇心の芽生えを促します。 ・ひだまりでの生活や活動を通して、身近な人との関わり、心地よさを感じられるよう取り組みます。						・身近な人と親しみ、関わりを深め、一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感を育みます。					
家族支援		・定期的な日頃の連絡を通し、家庭と連携をとりながら相談援助を行います。				移行支援		・就学に向けて、相談支援員や学校との連携（情報交換・共有）。 ・地域の児童発達支援事業所などとの連携（情報交換・共有）。					
地域支援・地域連携		・必要に応じて関係機関と連携を行います。				職員の質の向上		・支援後の振り返りをおこない、改善点・反省点などの話し合いを行います。 ・職員の院内・院外への各種研修会（勉強会含む）の参加を行います。					
主な行事等		・毎月、季節の変化に興味を持てるよう、天井と壁面の装飾を行います。 ・お花見、端午の節句、母の日、父の日、七夕、夏祭り、ハロウィン、七五三、クリスマス、初詣、節分、ひなまつり、避難訓練。※定期的に誕生日会											